

# 海浜植物観察会・水質調査 実施報告

実施日：2026年5月5日（祝）

9:30 稲村ヶ崎駅集合 ～ 12:00 七里が浜解散

当日は 20名以上が参加し、自然観察指導員・久保廣晃さんの案内で春の海浜植物を観察しました。

## 1. 海浜植物の観察

### ● 春の花の観察

以下の春の海浜植物が開花していました。

- ・ハマヒルガオ、ハマダイコン、ハマボウス、ハマウド、ハマエンドウ
- ・イヌホウズキは、花と実の両方を確認できました

### ● 特筆すべき植物の発見

- ・ランタナ（園芸品種の野生化）
- ・オランダカラシ（クレソン）の花を新たに確認
- ・コウボウシバが養浜材の上にも進出
- ・絶滅したと思われていたネコノシタが復活
- ・特定外来種オオカワヂシャを再び確認
- ・ネナシカズラ（寄生植物）を初確認



特定外来種 オオカワヂシャの花  
生態系への影響が大きく、栽培、  
運搬は禁じられている

## 2. 川の水質調査

3か所の河口で採水し、パックテストを実施しました。

**極楽寺川**：硝酸値が高く、良好とは言えない

**音無川**：比較的きれいな清流

**行合川**：上流の浄化センターの影響もあり、水質は良くない結果

詳細報告はカマウミFacebookをご覧ください。

## 3. 海岸の状況

養浜材の移動

砂の増減など、地形の変化を確認

## 4. 今後について

鎌倉の海を守る会では、今後も継続して  
モニタリングを行います。皆さまのご協力を  
お願いいたします。

主催：かまくら環境会議

報告：鎌倉の海を守る会（カマウミ）

カマウミFacebookはこちらから→



次回海浜植物観察会（予定）

2026年12月5日（土）

詳細はカマウミFacebook、稲村ヶ崎自治会掲示板  
にてお知らせします



群生するハマヒルガオ